

山形県感染症発生情報

第31週(平成22年8月2日～平成22年8月8日)

疾患名	報告数	増減	特記事項
(インフルエンザ定点 48)			
インフルエンザ	1	▽	
(小児科定点 30)			
RSウイルス感染症	0	▽	
咽頭結膜熱	28	▲	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	30	▼	
感染性胃腸炎	49	▽	
水痘	11	▼	
手足口病	106	▼	多発中
伝染性紅斑	11	▼	
突発性発しん	23	△	
百日咳	0		
ヘルパンギーナ	161	▼	多発中
流行性耳下腺炎	15	▽	
(眼科定点 8)			
急性出血性結膜炎	0		
流行性角結膜炎	0	▼	
(基幹定点 10)			
クラミジア肺炎	0		
細菌性髄膜炎	0		
マイコプラズマ肺炎	1	△	
無菌性髄膜炎	1		

(▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少、多発中:報告数50名以上)

疾患名	報告数			累積報告数 (*平成22年1月～)	
	第31週	1週前	2週前		
2類感染症	結核	3	3	1	84
3類感染症	コレラ	0	0	0	0
	細菌性赤痢	0	0	0	0
	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	7	22
	バラチフス	0	0	0	0
4,5類感染症	E型肝炎	0	0	0	1
	A型肝炎	0	0	0	1
	オウム病	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	3
	ライム病	0	0	0	0
	レジオネラ症	0	2	0	6
	アメーバ赤痢	0	0	0	3
	ウイルス性肝炎	0	0	0	1
	急性脳炎	0	0	0	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	1
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	1
	ジアルジア症	0	0	0	0
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0
	破傷風	0	0	0	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	2
	風しん	0	0	0	0
	麻疹	0	0	0	2

1 ヘルパンギーナは、第28週をピークに約半数に減少したが、依然として4地区ともに警報基準値(開始:6.0人、終息:2.0人)を超えている。

患者は、1歳をピークとし、1～5歳が大半を占めている。(報告が多い定点 高島町:20.0人、米沢市:13.0人、長井市:9.0人、西村山地区:9.0人)

2 手足口病は、第28週をピークに、3週連続で減少している。置賜地区と村山地区で、警報基準値(開始:5.0人、終息:2.0人)を超えている。

(報告が多い定点 高島町:16.0人、米沢市:6.5人、山形市:4.7人)

3 咽頭結膜熱の患者が置賜地区で増加し、警報基準値(3.0人)を超えている。高島町の医療機関からの報告が多い(定点当たり報告数 高島町:25.0人)。

【定点医療機関情報】高島町の同じ地区内の保育園・幼稚園で咽頭結膜熱が流行しており、迅速検査でアデノウイルスが検出されている。患者は、年長組の5歳・6歳が多い。

4 インフルエンザの患者が、庄内地区から1名報告された。迅速検査の結果、型別はA型であった。

5 結核は、村山地区から患者2名(西村山1、北村山1)、庄内地区から疑似症患者1名(田川)報告された。

(8月10日現在 山形県衛生研究所)